



亀中だより

No.8

令和3年6月1日 文責:岡田



For The Students!

2021 生徒会目標

満笑紡思(まんえんぼうし)

アンケートを実施し、生徒評議会を経て決定した今年の生徒会目標です。

アンケートからは、「笑顔」「協力」「思いやり」という言葉がたくさんありました。それらの意味を持つ漢字を使い、また感染予防への意志とともに「満笑紡思(まんえんぼうし)」と決定してくれました。「笑顔が満ちあふれ、お互いを思い合い、いい学校をともに作り上げていく」という意味が込められています。5月14日の生徒集会(リモート)で全校へ伝えてもらいました。生徒会の自治的な活動が高まり、学校が活性化していくことを期待しています。

昨年に引き続き今年もコロナ禍のために2年生の職場体験学習が中止となりました。2年生の中心的な行事であり、中学校でのキャリア教育における中核をなす取組であるだけに残念でなりません。2学年としては、キャリア教育の内容充実に向け



て1学期には「ゆめマップ」に取り組んでいます。夢を持つ大切さやその実現に向けて行動しようとするきっかけに、そして進路への見通しとなったり、自分を知り、好きになったりすることにつなげてほしいと考えています。また2学期以降は、外部のゲストティーチャーを招いた出会い学習も行います。

10 オフ運動

ケータイ ZERO プロジェクト



亀山中学校生徒会では、亀中生の携帯・スマホの使用時間が全国平均に比べて長いことから「ケータイ ZERO プロジェクト」に2015年から取り組んでいます。今年度も10オフ(テンオフ)と題して、毎日のメディア(スマホ、タブレット、ゲームなど)の使用を22時までとし、同時に家庭学習を充実させようという取り組みを行います。

特に水曜日はスタ Day ノートに+1 ページの取組を行い、班で確認し合います。

ご家庭でもこの取組をお知りおきいただき、生徒への声掛けもお願いいたします。生徒会と保護者(PTA)が協力した活動としていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。生徒のみなさんも頑張りましょう!

ヒューマンライツ募集中! 活動も始まっています!

ヒューマンライツでは、「みんなが安心して、居場所のある亀中」を目指して、身近な人権についての問題をみんなで話し合ったり、考えを交流し合ったりしています。昨年度は「学校の中で気になること」「ジェンダー・バイアス」等について考えました。5月21日には一年生も加入し、「すごろくトーク」をして会員同士の仲を深めました。活動は月に2~3回程度行う予定です。入会は随時受け付けていますので、生徒のみなさんで興味のある人はぜひ参加してみてください。体験も可能です。





教科書展示会 ご自由に ご覧いただけます!

場所: 亀山市社会福祉センター
日時: 6月15日(火)~7月2日(金)
土・日曜日を除く
9:00~17:00(平日)



急きょ延期となった修学旅行…
新たなプランを6月22日~24日の日程で計画
しています。まん延防止等重点措置が期間延長とな
るのではないかなど不安も絶えませんが、大切な行
事の実現に向けて取り組みを進めてまいります。



職員紹介 スクールサポートスタッフ 小林裕明さん

左上の写真は本校職員室南側の中庭の写真です。この庭がなぜこんなにきれいに整備されているのか、知っている方はいらっしゃるでしょうか。実はこの庭は、ある一人の職員が毎日毎日心を込めて雑草を取り、地面を均して整備してくれているのです。それが右の写真の小林裕明さんです。小林さんは本年3月10日から亀山市教育委員会の障がい者活躍推進計画に基づいて亀山中学校に勤務していただいております。中庭の整備や校内の消毒作業をはじめとして校内業務をサポートしていただいています。

亀山市では障がい者福祉計画を策定(H30.3)し、障がいのある人が住み慣れた地域の中で生活を継続するとともに、誰もがともに支え合い、喜びを感じながら自分らしい生活を送ることができるまちを目指しています。また亀山中学校も平成28年に施行された「障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律」について学ぶなど様々な人権にかかわる学習を展開してきました。

小林さんは、脳出血が原因で左半身に麻痺がありますが、懸命なりハビリによって仕事ができるようになり、コロナ禍にある学校を中庭整備や消毒作業等で支えてくれているのです。先日は私にもご自身の苦労話などを聞かせていただきましたが、その生き方から学ぶことがたくさんありました。そんな本校の誇れる職員の一人です。生徒のみなさん、小林さんは2か月余りの本校での勤務を通して、生徒があいさつしてくれるとうれしいというお話もしてくれましたよ。

